

浜田市議会議長 様

陳情 (発言希望)

2021年8月18日

件名：

協働のまちづくり推進条例に基づく取組の推進を求める陳情について

趣旨 (願意・理由)：

各課の横断的な条例「協働のまちづくり推進条例」(26条あります)が出来て、1年経つのですから、様子見はほどほどにして、積極的に動きましょう。

「市民など(町内会、住民、通勤通学者、会社、自治会など)で情報を共有し、各人が主役として、積極的に参加しよう」と書いてあります。

ゴミの件、回覧板の件、町内会に加入できる・加入出来ない等600ある町内会がバラバラでいいはずがない

条例では広い網掛でまちづくりをしようという事だが町内会では、名称も統一されておらず分かりにくい(引っ越した時に混乱する)。

町内会、自治会、町内なのに連合会、1町内と2町内で自治会が組織されているところもあり、分かり易くする必要があるのではないか？

ここに個性を持たせる必要はないのではないか？

町内会の規定についてもオープンにし、各町内会で参考に出来たり、市民もその規定を読んで引っ越し先を選んだりできるようにすべきではなか？

実際には町内会が過度に独立性を持っている(規定では浜田市が主導するように読めるが)ため、情報がオープンにされず、どこが何をやっているのか見えてこない。見えてこないため、町内会を移って初めて、前町内会の異常さが分かることもあるようだ。

ゴミステーションは、町内会に加入しなくても使えることになっているが、町内会に入らないとゴミは捨てさせない、とか会社は町内会に入れないと住民票を移さないと町内会に入れないとゴミは燃えるゴミしか回収しないステーションがあるとかあってはならない差がある。

条例を読み込み、町内会などできるものから手をつけるべきではないか？

上記について執行部へ働きかけてください。

浜田市日脚町184-1

森谷公昭

